

今月の協会トピックス

水害緊急活動



8月、各地で豪雨が相次いでありました。

岐阜市でも水害の被害があり、岐阜市保健所様から感染症予防法に基づき、床下の消毒のご依頼がありました。早速、現地に出向き準備調査を致しましたが、100mmの集中的雨量はあっという間の河川の氾濫に繋がっていく現状を知らされました。現地では家具や畳などは全て片付けられてあり町内の通行はスムーズでした。

また、衛生隊各社の皆様には、突然の招集にも関わらず、ご協力大変ありがとうございました。

9月17日「秋の社員研修会」を開催致しました。

各社より参加ご協力を頂き誠にありがとうございました。

さて、今回の研修会では、近年、消費が落ち込み売上が低迷するなか、それぞれのメンバーが得意な分野を延ばせる一部分として活用していただける内容になったことと思います。

講師の方々に深く感謝申し上げます。



岐阜市保健所(生活衛生課)松田様のご講義では、岐阜市におけるIPMの取組み現状を伝えて頂き、我々の業界も仕様書作成については協力をしていくことを申し合わせました。水害対策としての住宅消毒も初めての事例をつくって頂き、大変感謝をしています。



岐阜市保健所(食品衛生課) 片桐様のご講義では、食中毒についての対応と実際の事故現場での現状を解り易い解説で説明して頂きました。そして、検査後はその店舗に指導をされ、指導内容を参考に当事者が改善や消毒を行っているという現状でした。

我々PCO業者も食品工場や飲食関係への出入りは必ず手洗いを実行しなければいけないと思いました。



岐阜県健康福祉部(保健医療課) 樋口様には、感染症についての続編のご講義を頂きました。レベルの高いお話でしたが、PCOとして現場での小動物や昆虫との接触では、手洗い、うがいを実行することや、蚊の防除の大切さ(日本脳炎)を改めて痛感致しました。

本日の厚労省の発表では、パンデミックでは64万人が感染、又、78,000人の警察官に緊急用の防具を配備することが決定したとの事です。消防庁による救急車の隊員用マニュアルも完成したとのこと。搬送用のアイソレーターや宇宙服は不要と結論づけた。

9月30日 新型インフルエンザの感染を予測した訓練が大垣市民病院で実施されます。見学は自由ですので県庁から案内をして頂き、協会員の皆様に改めてご連絡をさせていただきます。

今後の協会の活動予定

- 9月 社員研修会の実施(17日 13:00~17:00 ふれあい会館 小会議室 406号室)
内容 (1)食中毒事例と予防対策について
(2)感染症の知識と近況
(3)PCOの為のIPM
- 10月 第3回 各市町村への挨拶(8日 感染症対策、協会の啓蒙)
第5回 役員会(2日 防除作業従事者研修会開催準備・講師依頼
・プログラム作成、来年度の会長・事務所移転について)
第24回ペストロジー学会への参加(16日~17日 大阪)
NPNA ワシントン DC 大会(22日~25日)